



週報

■今月のテーマ

第1485回例会

2017年7月20日 Vol.32/No.3

■本日の例会／第1486回 平成29年7月27日(木)

- 会長・幹事報告
- 各委員会報告・各委員長
- イニシエーションスピーチ・小村賢一郎新会員、志戸本和孝新会員、田中正則新会員

【出席率状況報告】

- ・会員数……………54名
- ・出席者……………34名
- ・欠席者……………20名
- ・出席率……………62.96%
- ・7/6の修正出席率…87.04%

■会長挨拶



会長 田中 寿

かなり古い話なのですが、1978年東京ロータリーに所属される東ヶ崎潔氏が日本で最初のRI会長になられたときの恒例のRI会長の目標が『パティシペイト』つまり進んで参加せよという標語だったそうです。RIの歴史上一番短い標語だと言われています。参加するという日本語を辞書で引いてみると、2つ出てくるようです、このパティシペイトと言う単語とジョインという2つです。ただこの2つの単語の意味は含まれるものが若干違うという事です、何かと言うとジョインは意思を持たずに、というか参加していますという軽い感覚のものであり、パティシペイトの方は、意思をもって積極的に参加するというニュアンスのものなのです。ロータリークラブを船にたとえてみると、よくわかるようで、パティシペイトと表現される参加者は、この場合船を動かそうと努力する船員さん達だそうです。かたやジョインと言う単語で表現される方はただこの船に乗っている人たちと解釈されるのだそうです。つまり、一方はロータリーを理解して目標をもって周りの会員と力を合わせてやっていこうとしている会員か、かたや、メンバーではあるが、協力度合いの低い、時々例会に出るのみの会員と解釈してもあながち間違いではないのではないのでしょうか、会員となったからにはロータリーを少しずつでも、理解して頂き、パティシペイトして活動に進んで参加して頂きたいという意味でRIの目標としてパティシペイトの一語を標語に掲げたという事でした。例えば、プログラム委員会が外部卓話を年間に6・7回計画するとします。その際に外部からの講師を探すのは本来であれば、プログラム委員長ではないはずなのです、会員の皆さんがいろんな観点からこんな人にこんな話をしてもらおう・聞いてもらいたいという講師を提案してくれる、そうする事で会員の皆さんが有意義な講和を聴く事

が出来る事になるわけです、そんなこともパティペイトに活動する事になるわけです。自分たちも積極的に参加するという事は、たいして難しい事ではないわけです。興味を持って、活動して頂きたいと思いません。

■幹事報告



生駒俊明 幹事

国際ロータリー第2730地区2020-21年度ガバナー候補者(ガバナーノミニ-デジネート)推薦のお願いが来ています。

クラブ活動計画書の訂正

17ページ右側上部：理事のところ

誤：新世代 正：青少年奉仕

最後ページ左上

誤：ロータリーの綱領

正：ロータリーの目的

■委員会報告



フェローシップ委員会

竹内幹也 副委員長

7月27日(木)は夜間例会になっております。新会員様の歓迎会も兼ねて開催いたしますので、出欠のご

返事がまだの方は本日20日が締め切りになっておりますので提出をお願いします。

■五大奉仕委員会新年度活動方針



青少年奉仕委員会

ローターアクト委員会

渡邊 勝 委員長

今回、青少年奉仕委員長とローターアクト委員長を兼務します、渡邊です。微力ですが、頑張って参りますので、よろしくお願いたします。数ヶ月前から、ローターアクトの

件で、動いているのですが、いままで、長い間、ローターアクト活動を進めてくれていた、前会長の後藤慎一郎さんが、昨年、直前会長になった時期から、例会も定期的に行われておらず、現在は、完全に休止している状態となっております。また、「宮崎中央ローターアクト」、イコール、「ひむかメディアアクション」ということで、これまで、動いていましたが、5月15日に「ひむかメディアアクション」のフェイスブックページから、「宮崎中央ロータリークラブ」「ロータリークラブの説明文」が消去されていきました。以上のような状態になっていましたので、新しくローターアクトクラブを立ち上げを理事会で承認いただき、現在、前向きに頑張ってくれる、山元史穂さん、藤村未歩さん、ともに、公立大学3年生を中心に、以前、大学生の時にローターアクト活動をしていた、現在、社会人の方の入会も視野に入れながら、新しく立ち上げていきます。その、山元さん、藤村さんは、8月2日から11日まで、龍山からの留学生受け入れもきちんと、アテンドしていただくこと、了承いただき、日程もあけていただいております。前向きに頑張ってくれていて、今後期待していききたいと思います。また、予算についても、今日、ようやく昨年の決算書が私の手元に届きましたので、精査して、後日、ご報告したいと思います。皆さまの、ご助言、ご指導、また、ご協力、何卒、よろしくお願いいたします。

■新年度活動方針



SAA 高橋誠司 委員長

例会における運営の総合管理及び会員の進行と監督を主におこなっていきます。まずは、例会を上手く進めるにあたって例会前の事前打ち合わせを入念に会長、幹事、プログラム委員会、出席委員会と行い、場合によっては関係する部門とも行っていきます。後、ゲストや会員卓話者とも話し、スムーズに流れるように前準備を入念に行い、準備物の不足で流れが止まらないように勤めたいと思います。活動計画では例会が単調にならないように、出席委員会との連携で座席の工夫を行ってまいります。因みに今月は皆様に何委員会に入っているか理解頂く為、委員会ごとの席にしております。後フェロシップとの連携を図り、来客者の席の確保や食事の提供に配慮し、皆様が居心地の良い場所の提供をおこなってまいります。なるだけ時間内に終わるよう心

掛けていき、自分の成長の為、まずはこの一年間を使い、田中会員に学びながら司会進行を勉強し、覚え一年後には、このこわばった顔が余裕の表情で司会が勤め上げられるように頑張ってみます。あとは、皆様に時間が余ったときにはアイコンタクトで助けを送りますので反らさないようおねがいします。



ロータリー情報委員会

鳥山 浩 委員長

ロータリー情報委員会は、最新の情報を速やかに会員に知らせることが、第一である。そのための資料を早く収集し、例会での卓話、または、文書で伝達したい。新入会員(3年未満を含む)の研修セミナーを開催し、ロータリーに対する理解を深めていただき、早くクラブに溶け込む事で、退会防止を図りたい。



ロータリー財団委員会

田島直也 委員長

一昨年に続き、ロータリー財団委員長の名をうけました田島です。今年一年よろしくお祈りします。今年度の計画としては、以下の事を行いたいと思っています。

- 1) ロータリー財団の補助金制度をよく理解してもらう
- 2) ロータリー財団への年次寄付として1人\$150達成を目標とする(寄付金の搬出と記録用として各自の封筒を使用する)
- 3) 全員ポール・ハリス・フェロー獲得を目指す(認証ポイント利用)
- 4) ベネファクター2名を目標とする(ベネファクターはロータリー財団への恒久基金\$1000以上寄付となっています)
- 5) 地区補助金、グローバル補助金の活動計画を立案(申請)する



米山奨学委員会

黒木 雄一 委員長

米山記念奨学事業は将来性のある在日外国人私費留学生を対象に学資を支援し、卒業後も彼らが国際理解、親善、平和に貢献しうるような人材に支援、育成することを目的とした日本のロータリー独自の意

発行/ 宮崎中央ロータリークラブ

●事務局 〒880-0804 宮崎市宮田町10-25 宮田町ビル TEL.0985-22-6767 FAX.0985-22-0288
●例会場 〒880-8545 宮崎市山崎町浜山 シーガイアコンベンションセンター TEL.0985-21-1155(毎週木曜 12:30~13:30)
会長/田中 寿 副会長/山川 力 幹事/生駒俊明

義深い事業です。この事業の最大の特徴は、経済的な支援にとどまらず、ロータリーの組織を使って「カウンセラー制度」を設けて奨学生の精神的なケアを図っていることです。今年度は昨年につき、ハナ・アカリ・アリフィンさんの世話クラブとしてお世話をする機会をいただきました。ハナさんとの交流を通して米山事業への理解を深め、会員の寄付を含めた協力を推進します。具体的な活動計画としては、1) 米山月間などを通して事業への理解を深める。2) 会員に事業の意義を理解して貰い、会員1人当たりの年間寄付目標額を達成できるように要請する。3) 奨学生との月一回の交流の他に年度行事や懇親会に招き、会員との親睦を深める。

います。

出席委員会報告

甲斐裕隆 委員長

◆7/6メイクアップ者名 (敬称略)

黒木陽子、橋口 淳、湯浅敏幸



インターアクト委員会

江口健一 委員長

提唱校である宮崎海洋高等学校のインター生に対し、インターアクト活動の意義を啓発し、奉仕活動・国際交流の機会を積極的に提供していく。また、提唱校の校長先生・教頭先生・担当教諭とのコミュニケーションを深めインターアクトの活動への理解・活動成長を推進していく。1年間よろしくお願ひ致します。



会員選考委員会

木村聡之 委員長

1. 活動方針としては職業分類・増強委員会と情報を共有し、会員候補者を速やかに選考する。また判断がつきにくい、よく分からないときには片木副委員長や先輩方にも相談し、速やかに委員会を開催して手続きを実行したい。予算は0円です。



出席委員会 甲斐裕隆 委員長

1.活動方針・常時出席率を80%目標 2.活動計画・出席率の低い会員に温かい声かけ。電話等による誘いかけ。メイクアップ活用の呼びかけ。メイクアップ出来る会場の情報提供 3.予算・¥30,000

ハッピーボックス (敬称略)

- 長岡紀行…誕生日のお祝いありがとうございました。高齢者になって、早一年、まだ元気です。
- 黒木雄一…去る7月12日に天神のファッションビル「ヴィオロ」の5Fに店舗を移転オープンする事ができました。感謝を込めてハッピーします。
- 長友久人…誕生日のお祝いを頂きありがとうございました。これからも健康に留意して行きたいと思